

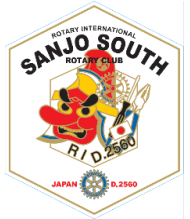


三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2026-2027
クラブテーマ

楽しみ、つながり、広げる



2026. 9. 28 — 2026. 10. 8 合併号

2026. 9. 28

外部卓話

No.2574

No.9



会長挨拶

三条南ロータリークラブ
会 長

吉沢 栄一

皆さん、こんにちは。

本日は卓話者として、野村證券の本間さんにお越しいただきました。また、本間さんと一緒に、野村證券の猪本さんにもお越しいただいております。お忙しい中、ありがとうございます。

さらに、豊栄ロータリークラブの後藤会長、小柳幹事のお二人にもお越しいただきました。豊栄ロータリークラブでは、11月に本間さんへ卓話をお願いされているということで、本日はその参考も兼ねてお越しいただいたと伺っております。

本間さん、そして本日お越しの皆様、三条南ロータリークラブの例会にご参加いただき、誠にありがとうございます。本間さんからどのようなお話を聞かせていただけるのか、私も大変楽しみにしております。後ほど、どうぞよろしくお願いいたします。

初めに、今後のロータリー行事についてご案内いたします。

10月8日には、三条ロータリークラブ、加茂ロータリークラブ、田上あじさいロータリークラブ、そして私たち三条南ロータリークラブによる合同のガバナー公式訪問が、加茂市産業センターで開催されます。クラブを代表する大切な行事ですので、会員の皆様からも、ぜひ多くのご参加をお願いいたします。

また、それに先立つ10月2日には、第四分区の各クラブの会長・幹事が三条ロイヤルホテルに集まり、分区再編についての意見交換会が行われます。

今後の第四分区の在り方にも関わる話ですので、皆様からご意見などがありましたら、ぜひ事前にお聞かせいただきたいと思います。話し合われた内容については、改めて皆様にもご報告いたします。

さて、少し私自身の話になりますが、9月26日土曜日の午前11時から放送されました、燕三条エフエムの「県央のおもしろびと」という番組に三条南RC会長としてお招きいただき、出演させていただきました。

お聞きになった方はいらっしゃるでしょうか。

番組では、私のこれまでの人生の転機や失敗談、普段から大切にしていることなどについてお話ししました。

また、来年、三条南ロータリークラブが創立60周年を迎えることや、私自身、ロータリークラブへ入会したことが人生の大きな転機になったこともお話ししました。ロータリーに入ったことで、それまで知り合うことのなかった方々と出会い、さまざまな経験をさせていただきました。人とのつながりが広がり、仕事や地域に対する考え方も変わったと思っています。

そして番組の中で、今から25年ほど前、中国の上海に駐在していたころ、ビートルズのコピーバンドでボーカルをしていたという話もしました。すると番組の最後に、「どうしても歌ってほしい」と言われました。

そこで私は、「私の歌を聞きたい方は、ぜひ三条南ロータリークラブに入ってください」と答えました。これも、少しは会員増強のPRになったのではないかと思います。

結局、収録が終わった後に少しかけビートルズの曲を歌ったのですが、どうやら録音だけは続いていたようで、その一部が放送で使われてしまいました。まさか本当に使われるとは思っていませんでしたので、聞かれた方がいらっしゃいましたら、歌の感想については、どうか控えめをお願いしたいと思います。

ただ、今回の出演を通して、三条南ロータリークラブのことや、来年60周年を迎えることを地域の皆さんにお伝えできたのは、大変ありがたい機会でした。ラジオを聞いた方の中から、ロータリーに少しでも関心を持ってくださる方が現れ、そこから新しい出会いやつながりが生まれればうれしく思います。

それでは、この後の本間さんの卓話を、皆さんと一緒に楽しみにお聞きしたいと思います。

◆本日の出席:40名中29名

◆通算出席率:87.30%

◆本日のお客様:▶ゲストスピーカー:(株)野村證券本間長市様(新潟南RC)、猪本茜様▶ウィジター:豊栄RC会長後藤あかり様、幹事小柳智輝様

◆先週までのメークアップ:▶9/15 三条北RCへ佐々木常行さん、渡辺俊明さん、星野健司さん、永井篤利さん、平松修之さん▶9/26 奉仕プログラムセミナーへ(ホテルオークラ新潟)太田義人さん▶9/26 米山カウンセラー研修会へ(ホテルオークラ新潟)石山昌宏さん▶9/26 ガバナー補佐エレクトレーニングへ(長岡)松崎孝史さん

◆幹事報告:布施純也幹事

◇第4分区IM開催の御礼状

持続可能な
インパクトを
生み出そう

国際ロータリー会長 オンライン・ハキーム・ババロラ (ナイジェリア)
第2560地区ガバナー 富山 洋 (雪国魚沼)
第4分区ガバナー補佐 長澤 敬一 (加茂)
会 長 吉沢 栄一
幹 事 布施 純也
S A A 中村 靖

事務局
〒955-8666 三条市町2-5-10
三条信用金庫本店内
TEL 0256-35-3477
FAX 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
URL https://www.sanjo-minami.jp

ニコニコボックス

9/28 14,000円 今年度累計 166,000円

後藤さん(豊栄)「本日はよろしくお願い致します」

小柳さん(豊栄)「本日はよろしくお願い致します」

吉沢会長「本日は野村證券本間様、猪本様、そして豊栄RCより後藤会長、小柳幹事、ようこそお越しくださいました。ありがとうございます。本間様、卓話楽しみにしています」

布施幹事「本日の卓話、野村證券本間様、宜敷くお願い致します」

長谷川エレクト「本日卓話の本間様、猪本様、ようこそお越し下さいました。よろしくお願い致します」

野崎さん、田代さん、銅冶さん、渡辺俊明さん、

加藤さん、藤田さん「BOXに協力します」

木村雅也さん「BOXにご協力ありがとうございました」

本日の卓話



「大変革時代を迎えた日本」

(株)野村證券 新潟支店

ウェルス・マネジメント課

本間 長市 様 (新潟南RC)

2026. 10. 8

グループ公式訪問

No.2575

No.10



代表会長挨拶

加茂ロータリークラブ

森山 一理 会長

♪日も風も星も～ラララ歌うよ～♪

(ロータリーソング「日も風も星も」より)

本日は富山洋ガバナー、長澤敬一ガバナー補佐、小野塚徹筆頭副幹事様、ようこそ4クラブ合同ガバナー公式訪問にお越しくださいました。また、三条クラブ、三条南クラブ、加茂クラブ、田上あじさいクラブの皆様ようこそ加茂市にお越しくださいました。心より歓迎申し上げます。

今回の4クラブ合同ガバナー公式訪問は、長澤第4分区ガバナー補佐の立案で「富山ガバナーのご負担を少しでも軽減しよう」という、優しい思いやりのある心から実現しました。私といたしましては「合同公式訪問はめんどくさい！ 加茂クラブ単独で開催すれば簡単なのに…」と当初は思いましたが、本日午前中のガバナーと各クラブ会長幹事、次期会長幹事との懇談会で、各クラブの現状を知る事ができ、いろいろ懇談させていただいて、とても有意義な4クラブの合同ガバナー公式訪問であったと感じております。

3月28日に魚沼市の魚沼市民会館において開催された「クラブ会長・幹事エレクトレーニングセミナー」(旧 PETS)に参加させていただきました。富山洋ガバナーはグレイのプレザーを羽織って笑顔で受付に立ち我々参加者を迎えてくださいました。

御年65才ということです。世間では「えらいおっさんやなー」という年齢ですが、ロータリークラブでは若いガバナーです。エネルギーで頼もしい限りです。頑張ってくださいませ。

セミナーの受付でいただいたのは QR コードが印刷された紙1枚だけです。冊子のプログラムが無いのです。QR コードで読みとってのプログラムなのです。「これは新しいな～」と感じました。今や時代はペーパーレスの時代です。加茂クラブも現況報告書を事務局さんが手間暇かけて製作して下さい、会員のメールアドレスにデータとして送る方法を取りました。

富山洋ガバナーの素晴らしいところは、電気工事業を営んでおられますが現在も腰袋を下げて現場に駆けつけているというお話を伺い感動しました。なかなかそういうガバナーは今までいなかったのではないかと思います。

富山洋ガバナーは「ロータリーで人生をより充実させよう」。大切なのは高い職業倫理を持ち、地域の方々から「あの人は良い人だ」と言われる人になろうと提唱しております。正にその通りだと思います。

終わりに「とやまひろし」のキャッチフレーズのカードを作って参りましたので披露します。

と・共に歩もう
や・やさしい心で
ま・待ってました
ひ・ひろし君
ろ・ロータリーの
し・新時代の幕開けだ。

本日はよろしくお願い致します。

おあとが宜しいようで…。

日時： 2026年10月8日(木)

会場： 加茂市産業センター 1階ホール
加茂市幸町 2-2-4

スケジュール：

10:00～ 懇談会出席者受付

10:15 ガバナー来場

10:30～11:50 懇談会

11:30～11:50 一般受付

11:55～12:30 ガバナー入場 食事

12:30～12:50 例会セレモニー

12:50～13:30 ガバナー公式訪問記念講演

13:30～14:00 記念写真撮影(クラブ毎)

ゲスト：

富山洋ガバナー(雪国魚沼)

小野塚徹筆頭副幹事(雪国魚沼)

長澤敬一ガバナー補佐(加茂)

参集クラブ：合計70名

三条、加茂(主幹)、三条南、田上あじさい

三条南RC出席者数：14名(40名中)



公式訪問記念 ガバナー講話

国際ロータリー第 2560 地区
富山 洋 ガバナー
(雪国魚沼)

テーマ

ロータリー活動は、持続可能なインパクトを生み出すことを目指し、会員自身がその最大の財産である。会員は「自分を含めたすべての関係者にとって公平であるべき」というウィンウィンの理念に基づき、自らの信用とロータリーバッジの価値を誇りに思うべきである。また心を動かすストーリーテリングで活動の意義を伝え、会員増強、退会防止、ハラスメント対策に取り組むことで、ロータリー活動を通じて人生をより充実させることが重要である。

キーポイント

- 1.持続可能なインパクト: プロジェクトがもたらす測定可能な長期的で好ましい変化。根拠に基づく判断 (evidence-based decision) が重要となる。
- 2.会員の価値: ロータリアン自身が、自らの時間や資金を投じて活動する、ロータリーにおける「持続可能なインパクト」そのものである。
- 3.ウィンウィンの理念: 「みんなのため」とは他者だけでなく自分自身も含む全員が利益を得る公平な関係を指し、自己犠牲は持続可能な奉仕に繋がらない。
- 4.会員増強と維持: 2030年までに世界会員数125万人、地区では2027年6月末までに2027名以上を目指す。孤立を防ぐための歓迎的な姿勢と関係構築が退会防止の鍵となる。
- 5.ストーリーテリング: 数字だけの報告ではなく、具体的な情景や人の言葉を含む心を動かす物語で活動を伝えることが、共感と認知度向上に不可欠である。
- 6.職業倫理: ロータリーの目的の核心は、職業上の高い倫理基準を「保ち」、各自の職業を高潔なものにすることである。
- 7.ハラスメント防止: ハラスメントの定義は広く、発生時は「黙らない・隠さない」を徹底し、特に青少年が関わる案件は72時間以内の迅速な報告が義務付けられる。
- 8.情報活用: 公式機関誌「ロータリーの友」の購読は会員の義務である。また、「マイロータリー」のラーニングセンターは経営にも役立つリソースであり、登録率 80%以上を目指す。
- 9.財団の透明性: ロータリー財団への寄付の 87%はプログラムと運営に充てられ、外部評価でも効率性が認められている。
- 10.説明能力: 「30秒でロータリーを説明する」スキル (エレベーターピッチ) を身につけ、日常的にその価値を伝えられるようにするべきである。

ハイライト

- “ロータリーがもたらす最大のインパクトは皆さん、ロータリークラブの一番の財産は皆さんロータリアンですということだと思います。”
- “ロータリーのバッジは人が認めてくれないとつけられないですね。”

- “数字は活動の影を示すが、を動かすのは人の物語だ”
- “忙しいからという言葉の裏には、孤立が隠れている”
- “最もよく奉仕するものが最も多く報いられる”

トピック

1.持続可能なインパクトを生み出そう Create Lasting Impact

国際ロータリーのテーマであり、活動がもたらす「長期的で好ましい変化」を指す。このインパクトは測定可能であることが重要で、「根拠のある判断 (evidence-based decision)」の実践が求められる。活動はリソースの投入から始まり、即時的な結果、中期的な成果を経て、最終的にインパクトを生み出すという段階的な評価が推奨される。

2.ロータリアンの価値と「ウィンウィン」の理念

ロータリーがもたらす最大のインパクトは、会員であるロータリアン自身である。また、四つのテストにある「みんなのため」とは、自分自身を含めた全関係者が利益を得る「ウィンウィン」の関係を指す。他者を優先して自分が犠牲になる関係は持続的ではない。奉仕は利益目的ではないが、信用の構築を通じて自らの仕事に繋がることもあり、「最もよく奉仕するものが最も多く報いられる」という理念も存在する。

3.ストーリーテリングの重要性

活動の価値を伝えるには、参加人数や寄付額といった数字の報告だけでは不十分である。具体的な情景や関わった人の感情・言葉を盛り込んだ「物語」として語ることが、人の心を動かし、ロータリーへの共感と認知を広げるために不可欠である。「30秒でロータリーを説明する」エレベーターピッチの習得も推奨される。

4.会員増強と退会防止

2030年までに世界会員数125万人という目標達成に向け、会員増強が重要課題である。退会理由として挙げられる「多忙」の背景には、クラブ内での孤立や関係性の希薄さが隠れていることが多い。新しい会員を温かく迎え入れ、例会で話す機会のない人に積極的に声掛けをするなど、一人ひとりの歓迎的な態度がクラブの活性化と退会防止に繋がる。

5.ハラスメント防止と報告体制

ロータリーにおけるハラスメントの定義は広く、年齢、性別、人種など様々な特性に基づく中傷や攻撃が含まれる。同じ行為でも日頃の関係性によって受け取られ方が変わるため、良好な人間関係の構築が予防になる。万が一事件が発生した場合は「黙らない・隠さない」を原則とし、クラブ内で会長・幹事から地区へ迅速に報告する。特に青少年が関わる案件は72時間以内の報告が厳守される。

6.運営方針とリソース活用

地区運営方針として、会員数維持 (2027年6月末までに2027名以上) と「マイロータリー」登録率向上 (80%以上) が重要目標とされる。マイロータリー内のラーニングセンターは、ハラスメント防止講座など、クラブ運営や個人の事業経営にも役立つコンテンツが豊富であり、積極的な活用が求められる。

7.分区再編

地区内の分区ごとでクラブ数・会員数に不均衡が生じているため、実態の課題を分析し、測定可能なエビデンスに基づいた再編が検討されている。最大規模の第4分区に関しては去る10月2日三条ロイヤルホテルに分区内全クラブが集まり「ガバナー補佐職務に関するヒアリング会議」を開催した。今後ともご理解ご協力を仰ぎながら進めていく。

提言

- ・素晴らしい活動を、単なる報告ではなく、心に残る感動的なストーリーにして会員以外にも伝えていきましょう。
- ・例会で孤立しがちな会員に積極的に声をかけ、退会を未然に防ぎましょう。
- ・ハラスメントが疑われる事案は、決して隠さず、定められた手順(会長→幹事→地区)に従い迅速に報告してください。
- ・公式機関誌「ロータリーの友」を読み、マイロータリーのラーニングセンターを活用して、自己と事業の発展に役立ててください。
- ・転勤で退会する会員には、新しい赴任地でもロータリーへの入会を勧めましょう。

ニコニコボックス

10/8 14,000円 今年度累計 180,000円

富山ガバナー「BOXに協力します」

吉沢会長「本日は合同公式訪問に富山ガバナーようこそお越し下さいました。宜しくご指導お願い致します」

布施幹事「富山ガバナー本日は遠方よりありがとうございます。宜敷くお願い致します」

長谷川エレクト「富山ガバナー本日はよろしくお願い致します」

田村さん、荒澤さん、関さん、永井さん

「富山ガバナーようこそ。公式訪問ありがとうございます」

木村譲さん、加藤さん、渡辺和さん、木村雅さん

「BOXに協力します」

— BOXにご協力ありがとうございました —



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；

第3 ロータリアン一人一人が、個人としてまた事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること；

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

🍰 10月のお祝い

🌟 会員誕生

渡辺俊明さん

永桶俊一さん

🌟 配偶者誕生

熊倉高志さんご夫人

大溪秀夫さんご夫人

🌟 結婚記念日

渡辺俊明さんご夫妻

野崎正明さんご夫妻

銅冶康之さんご夫妻

荒澤威彦さんご夫妻

田代徳太郎さんご夫妻

おめでとうございます



近隣クラブの例会変更 (記帳場所)

10/27(火) 三条北 三条ロイヤルホテル